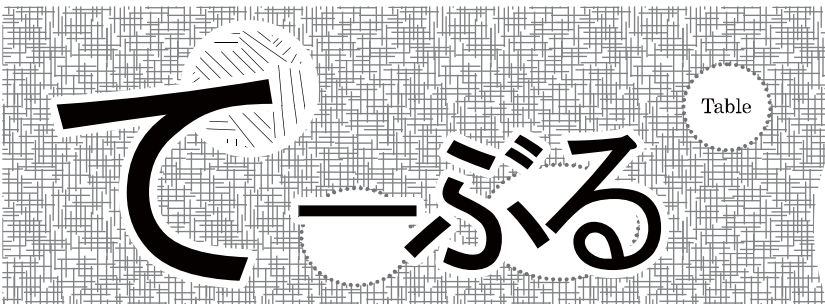




No.52 冬号

発行元：とよはし市民会議
〒440-8501 TEL：0532-51-2937
豊橋市今橋町1 豊橋市役所 7階
とよはし市民会議内(発行責任者)渡辺則子
e-mail: g-watana@mx2.tees.ne.jp

なぜ急ぐ？ 誰のため・何のため？ もっと議会で審議を！

とよはし市民会議の質問

「バイオマス・ガス化」と「まちなか図書館」を中心に報告します。

- 生ごみを燃やさずメタンガスに！豊橋市のごみ処理の大転換！
- えっ！まちなかに図書館？総合文化学習センター構想の実現！？

◎両施設計画は朗報です。が、なぜこの3年間に集中？

情報、手順、費用対効果の検証をもっと慎重に！

協働のまちづくりの危機！豊橋20年の計を3年・5年で壊すなかれ！

◆ 今号の記事紹介 ◆

～ 表面 ～

12月市議会一般質問
市民会議主催各種活動

～ 裏面 ～

子どもの虐待防止緊急宣言

連載：タバコのはなし

第5回

「五つの願いです。」

とよはし市民会議とは？

いつから？ 1995年から
現在5期目です。

だれが？ 代表渡辺則子が
党派に属せず
一人会派です。

だれと？ 市民のみなさんと
「ゼロ歳から市民」です。

なにをしてきたの？

2011年の3.11以降、「脱被曝・9条
・子ども条例」を中心に子どもの
命を守る提案を続けています。

バイオマス・ガス化計画とは・・・

市民会議の考え

家庭から出る下水汚泥や生ごみはバイオマス資源と呼ばれています。現在家庭の汚水は下水管を経て中島処理場で処理後、柳生川に放流、残った汚泥は乾燥後「のんほいユーキ」として希望者が肥料として農地で活用。また、生ごみは資源化センターの「高効率発電能力を持つガス化溶融炉」で焼却後発電に使用。今回計画のバイオマス利活用事業は、20年間のPFI事業で、この下水汚泥を市内全域の生ごみと一緒にメタン発酵させて、ガス発電に使う計画です。

①この新バイオマス事業で資源化センターと中島処理場整備計画が受ける影響を市民生活から精査する必要があります。

②新焼却炉の規模は、田原市との広域化計画と連動して、環境及び整備費等負担縮減に取り組みべき。

③事業の成否は市民のごみ分別にかかっている。適時な情報提供不足が問題。

④中島処理場では下水汚泥のみを、資源化センターでは生ごみのバイオガス化をそれぞれ検討すべき。

⑤全国では現在、下水汚泥と生ごみを混合メタン発酵する施設の実績はありませく。市が負う最終責任リスクは市民へ転嫁されることになり問題。

まちなか図書館計画とは・・・

駅前再開発のビルの中に図書館が設置との計画が突然に発表されました。だが、いつ、どこで、どのような計画のもとで？図書館づくりは重要な公共事業で、多大な投資が伴います。市民参加で計画が進んでこそ「市民の図書館」です。以前に視察した佐賀県伊万里市と、今話題の武雄市の取り組みに学ぶ時と考え、「図書館とにぎわい」について質問しました。

市民の皆さんが行政に声を届けるパブリックコメント(市民意見提案制度)は、議会では計画が発表された11月15日の翌日の16日から

○パブリックコメントの結果は、市ホームページ「まちなか活性化課」でご覧になれます。

その他の一般質問

■相談窓口の整備

子育てやいじめの相談を受ける窓口は「子どもの権利擁護」を前面に掲げて整備をと質問しました。

■第36回東海地区図書館研究大会

豊橋市内で開催され、最新情報を官民で共有。学校図書館司書の増加をの願いに、司書教諭の役割重視の方針との答弁。

■英語教育全国研究発表会

豊橋市の英語特区の取り組みが全国発信された2日間。「臆せず英会話」でできる段階の次に目指す「グローバル化」に注目。生活の場にきちんと足を下ろした言語活動であること、ひとり一人の関心が育っていることが求められることを学びました。単なる「英会話」に留まらず、教育全般に共通する課題であると思います。

学校現場に新しい空気が流れることを期待します。



→大会の様子

◎とよはし市民会議の新年度予算提案書を提出しました。

「いのちを育む・守る」「市民協働」「共生・平和・非核・文化」を中心にまとめました。



とよはし市民会議
主催の各種活動

平成25年10月～平成26年1月

◎松井英介医師講演会

放射能から子どもを守る講演会シリーズ③「内部被曝」の基礎を通して、胎児と子どもに発症する晩発障害について学んだ貴重な講演。脱被曝を声に出す時！(講演資料、あります。)

◎「バイオマス」勉強会①

「市民の目で見るバイオマスメタン発酵食品残さを中心」講師・広川雄三さん
長岡市の生ごみバイオマスガス化事業の詳細を、生ごみ排出状況等からお話しいただきました。

◎「バイオマス」勉強会②

豊川浄化センター見学
11月末の見学に続き、今回は市民の皆さんと一緒に、県はPFI事業で下水汚泥メタン発酵施設をH28年に稼働予定。センター内で行われている技科大の実証実験(下水汚泥と生ごみのメタン発酵で、発電、肥料化、海藻養殖、ハウス利用等活用)も見学できました。

トピックス

「子ども虐待防止緊急宣言」とよはし市民会議が提案する

- 「子どもの笑顔は私たちの喜びです。」
- 「子育て中のお母さんが孤立しないよう応援します。」
- 「子どもの最善の利益を合言葉にまちづくりを進めます。」

研修&視察に行ってきました！

とよはし市民会議「子ども権利擁護」関連研修報告
(10月・12月)

①自治体子ども施策シンポジウム(松本市)

「子ども」が施策の中心の自治体では、子どもの権利を守る取り組みが明解です。本市の虐待死事件への対応について考え続けた二日間でした。

②スクールソーシャルワーカーSSW研修(多治見市)

「いじめ防止推進法」で福祉的支援の必要性が掲げられています。本市でスクールソーシャルワーカーの設置を期待したのですが、地域の民生委員さんなどを充てる予定です。子どもが家庭や学校でも悩みを話せない場合、さまざまな受け皿が必要です。子ども支援に取り組み全国のSSWの皆さんから相談機関の必要性を学びました。

③日本子どもの虐待防止学会(松本市)

「子ども虐待防止」の最新情報から学んだことは、子ども・子育て支援活動のあらゆる面で「虐待」を切り口にして取り組む姿勢です。そのために、まず必要なのは、気軽に話せるまちかど相談スペースが随所にあることです。

④とよた子どもの権利相談室(豊田市)

「子どもの権利条例」があることで、子ども支援が進み、相談員が配置され、子どもの居場所が生れていく事実を目の当たりにして、豊橋市の子どもの権利条例づくりに向けた知恵と力を頂きました。

タバコの話

連載 第五回

「五つのお願いです。」

①「子どもの前では吸わないで下さい。」

タバコを持つ手の位置が子どもの背の高さ。優しいお父さんが子どもと一緒に歩きタバコをして居る時、声をかけて伝えたいです。

②お母さんになる人はタバコを吸わないで!

保健所の指導があっても、胎児への害を説かれても、増え続けている若い世代の喫煙。タバコに代わる

子育ての楽しみを、いっぱい伝えたいです。

P.M.25 豊橋市の取り組み

③煙と吸い殻の使い捨てを止めて下さい。
ゴミの中に混じる沢山の吸い殻。ポイ捨て禁止条例のまわりの汚名を早く返したいです。無風で半径7mの範囲に及ぶ煙の害にも責任をもつて欲しいです。
④飲食店では禁煙にして下さい。
「お客が減るから禁煙にしない」という店の姿勢は「タバコが厭なら来なくて結構」と言えます。

「タバコを持つ手の位置が子どもの背の高さ。優しいお父さんが子どもと一緒に歩きタバコをして居る時、声をかけて伝えたいです。」

⑤人の集まる所に公共タバコ灰皿を置かないで!
豊橋駅から一歩まちに

出ると、即、タバコの煙がウエルカム。これです。ちの印象が決まります。



→大気中のPM2.5を測定中



①自治体シンポ in 松本 10月19日～



②SSW in 多治見 10月26日～



③子どもの虐待防止学会 in 松本 12月13日



④とよた子どもの権利相談室 12月18日

編集後記

12月議会最終日は12日。やり残した講演録テープ起こし、議会報告作成、大掃除に取り組みます。思いきや、年末までぎゅっしり議会関連重要会議が続きました。元気に取り組むことができ、ホッ／今年一番心に留めた言葉は「子ども」「協働」「共生・平和・非核・文化」。そのままする年度予算提案書の3つのテーマになりました。年が改まってからも会議や行事が目白押し。とうとう「てーぶる」発行が大幅に遅れましたが、バイオマス」「まちなか図書館」計画への市民参加を一步進めることができたことは幸いでした。

本の紹介

豊橋市図書館100周年記念誌

「豊橋市図書館100年のあゆみ」

一九一三年(大正2年)1月15日、花田町守下に第1代図書館開館。この百年の間に、西八町から向山市民文化会館を経て、4代目となる現在の中央図書館が昭和58年に開館。それからすでに30年になります!

私たちとともに歩んできた図書館の歴史は、図書館五十年史と百年史に刻まれています。これからも「市民のため」の図書館づくりに参加し、「市民図書館のまち・豊橋」に向かって進みたいと決意を新たにしています。

◆とよはし市民会議活動記録◆
2013.10月～12月

■10月2日：かていかんまつり実行委員会／3日：編集会議／6日：かていかんまつり／7日：福祉教育委員会(傍聴)／10日DV講座①(パルモ)／12日：恵の実保育園運動会・高師原神社祭礼・坂田明さん講演会(公会堂)／15日：総務委員会視察(新潟市)／16日：同(武蔵野市)／17日：同(国分寺市)・渡辺ゆりかさん講演会(カリオン)／議会活性化特調(各派)／19日～20日：地方自治と子ども施策(松本市)／21日：丸山薫賞贈呈式／24日：松井英介医師「内部被曝」講演会／26日～27日：SSW秋季研修会(多治見市)／29日：スマイル会議／30日：三遠南信サミット(飯田市)／31日：DV講座②
■11月1日～2日：英語教育全国研究発表会(南部中・栄小・プラット)／5日：議会活性化特調／8日：南部中文化祭／11日：かていかん市民運営協議会(アイブラザ)／12日：自治会と議会意見交換会(傍聴)／13日：スマイル会議(あいトピア)／15日：福祉教育委員会・環境経済と建設消防連合審査会(傍聴)／学校図書館会議／18日：議運(傍聴)・議会活性化特調(各派)／24日：池上理恵さん講演会(田原市)／25日：議運(傍聴)・議会活性化特調／26日：一般質問提出／27日：一般質問抽選・編集会議／28日：豊川浄化センター視察・教育委員会定例会(傍聴)／29日：議運(傍聴)・議会活性化特調(各派)／12月2日～4日：本会議(一般質問登壇)／5日：総務委員会・福祉教育委員会(傍聴)／6日：建設消防委員会(傍聴)・編集会議／7日：図書館まつり／9日：補正予算委員会／10日：大根プロジェクト会議／11日：議運(傍聴)・議会活性化特調／12日：本会議(最終日)／13日：日本子どもの虐待防止学会(松本市)／18日：とよた子どもの権利相談室(豊田市)／19日：福祉教育委員会(傍聴)／教育委員会定例会(傍聴)／20日：バイオマス学習会(アイブラザ)／21日：明橋大二医師講演会(豊川市)／24日：総務委員会／25日：地震特別委員会(傍聴)・議会報告委員会／26日：新年度予算提案書提出・議会活性化特調・編集会議／29日：消防団訪問



とよはし市民会議代表
渡辺 則子
総務委員会委員
議会活性化等調査特別委員会委員
編集委員

■とよはし市民会議事務所：南栄ふれあいセンター
～ピンクの屋根の「南栄ふれあいセンター」～

渥美線南栄駅下車、踏み切りを渡り商店街を直進、左側3つ目の角です。駅から300m。



OPEN 月～金 10:00～16:00

ご相談いつでもお気軽にどうぞ!

〒441-8108 豊橋市町畑町森田 38-72

TEL&FAX: 0532-48-1203

●メールでのご意見もお待ちしています。
Mail: watanabe@toyohashi-noriko.net
URL: http://www.toyohashi-noriko.net/
☆市議会会議録など詳しい情報は市議会ホームページをご覧ください。